

Press Release

2020 年 6 月 30 日

株式会社博報堂DYホールディングス

博報堂DYホールディングスと AR クリエイティブスタジオ MESON
AR 時代の自撮りコミュニケーションをコンセプトとした体験「mirr(ミラー)」を公開
～第一弾として VR 空間内で体験可能なクローズド β 版の提供開始～

株式会社博報堂DYホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂DYホールディングス）は、株式会社 MESON（東京都渋谷区、代表取締役社長：梶谷健人、以下 MESON）と進めている共同研究の成果発表として、AR 時代の自撮りコミュニケーションをコンセプトとした写真投稿・共有体験ができる「mirr(ミラー)」を開発、渋谷キャストの 3D スキャンデータを用いて構築した VR（仮想現実感）空間内で体験可能なクローズド β 版の提供を開始致しました。



mirr 紹介動画：<https://youtu.be/RULkleuQTcE>

「mirr」は、「AR グラス時代の自撮り体験の再定義」、「写真を介した AR 空間内のコミュニケーション」をコンセプトとした写真投稿・共有体験です。AR 空間にもう一人の自身を配置し、周囲に 3DCG によるデコレーション素材を配して AR グラスで写真撮影をすることで、個性豊かな写真を友人や家族にシェアすることが可能となります。街角のスナップ写真が現実空間に重ねられた AR 空間上に蓄積していくことで、街が自分や友達とのフォトアルバムとなり、そこに時間を超越したコミュニケーションが生まれることを期待しています。

博報堂DYホールディングスと、AR を核とした体験のプランニング・開発を行う MESON では、仮想空間と現実空間がシームレスにつながる「サイバーフィジカル空間」における新たな体験・コミュニケーションに関する共同研究を進めており、今まで、「AR City」や「Spatial Message」の開発・展示を行っています。

「mirr（ミラー）」は、東急株式会社（以下、東急）が運営する渋谷キャストの3周年イベントにおけるデモ展示を目指し、AR（拡張現実感）技術や空間コンピューティング技術がより普及することで実現する次世代のコミュニケーションサービスの実証実験として開発を進めてまいりました。

しかし、新型コロナウィルスの影響によりイベントでのデモ展示は困難だと判断。今回、渋谷キャストを運営する東急株式会社と建築や都市のデジタル化を推進する株式会社gluon、渋谷キャストの空間設計にも携わっている建築デザイン事務所noizの協力のもと、渋谷キャストの3Dスキャンデータをご提供いただき、VR空間内に再現した”バーチャル渋谷キャスト”において「mirr」を体験いただけるクローズドβ版の公開が実現しました。

従来AR体験の開発には、実際のロケーションでテストすることが不可欠でした。しかし、実際の渋谷キャストの正確な環境を取り込んだ3DデータをVR空間の構築・再現に用いることによって、今まで難しかったAR体験の遠隔開発や体験検証が可能となりました。この手法については、今回のような外出自粛要請がある時のみならず、遠方のため検証が難しい場合や、入場に時間規制があるロケーションにおけるAR体験検証にも有用な手法になると考えております。

今後も、都市や施設などの3D空間データを活用した新たな体験サービスの可用性研究に取り組んでまいります。



バーチャル空間上に再現された渋谷キャスト



空間にもうひとりの自分の写真を配置し、色とりどりのデコレーションで彩れる



デコレーションした自分を「自撮り」して友人や家族にシェアできる



街角のスナップ写真が現実空間に重ねられた AR 空間上に蓄積していくことで、
街が自分や友達とのフォトアルバムに

■ クローズドβ版の体験方法について

mirr クローズドβ版体験については、共同研究パートナーである株式会社 MESON にて体験者募集を行っております。お申込みは以下の URL からお願ひいたします。なお、ARVR 開発者・研究者など業界関係者様、学生、およびメディアのみなさまに限定させていただきます。また、応募者多数の場合には抽選を持ってご連絡をお戻しさせていただきます。

<https://meson.typeform.com/to/e6gxBoBF>

■ 実証実験パートナーの募集

博報堂DYホールディングスおよび MESON では、今後も様々な地域・施設等を利用した実証実験を考えており、賛同いただけるパートナーを募集しております。AR グラスが普及した時代のコミュニケーションや施設のデジタル活用の知見蓄積の機会をご提供致しますので、ご興味ございましたら是非ご連絡ください。

連絡先：mirr@hakuhodody-holdings.co.jp（担当：谷口・目黒）

■ 株式会社 MESON について

2017 年 9 月設立。AR 時代のユースケースと UX を作るクリエイティブスタジオ。デバイス・技術インフラ・コンテンツなど様々なアセットを持つパートナー企業と共に研究するクリエイティブスタジオ事業を展開しています。

<https://www.meson.tokyo/>

■ 東急株式会社について

東急株式会社では、「未来に向けた美しい生活環境の創造」を目標に、街づくりで培ってきたノウハウ・リソースを活かし、リアルとデジタルの融合による次世代に向けた街づくりにチャレンジしております。

<https://www.tokyu.co.jp/>

■ 渋谷キャストについて

「渋谷」「青山」「原宿」のまちが交わる結節点に位置し、シェアオフィス、カフェ、多目的スペース、広場、住居と、多様な機能を持った、クリエイティブなマインドを持った人たちが、くつろぎ、働き、住むことのできる複合施設です。

<https://shibuyacast.jp/>

■ 株式会社 gluon について

「建築・都市」「テクノロジー」「ビジネス」を軸に、領域を横断して新しい価値を生み出すコンサルティングのプラットフォーム。コンピューテーションナルデザインを取り入れた設計・制作を展開する豊田啓介、エンジニアリングを専門とする金田充弘、建築周辺分野の先端技術実装に豊富な実績を持つ堀川淳一郎、都市・アート・テクノロジーを掛け合わせた企画開発を行う瀬賀未久ら、それぞれの専門領域を繋ぎながら、ビジョン構築や技術実装に取り組んでいる。

<https://gluon.tokyo>

■ 株式会社 noiz について

2007 年に豊田啓介と蔡佳萱のパートナーシップとして設立。2016 年に酒井康介を加えた 3 名パートナ体制で、東京と台北の二拠点からコンピューターショナルな手法を駆使し、建築を軸にインスタレーションから都市まで幅広いジャンルで国際的に活動する建築・デザイン事務所。最新のデジタル技術を駆使した各種デザインや製作、システムの実装から教育、各種リサーチ & コンサルティング活動も積極的に展開する。

<https://noizarchitects.com/>

■ これまでの共同研究の取り組み

2019 年 3 月 29 日一博報堂 D Y ホールディングス、AR クリエイティブスタジオ MESON と共同研究契約を締結 一研究成果発表第一弾として、神戸市で AR クラウド技術の体験デモ展示

<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2019/03/2146.html>

2020 年 2 月 18 日一博報堂 D Y ホールディングスと AR クリエイティブスタジオ MESON、「未来の学校祭」にて、AR 時代のコミュニケーション体験デモを展示

<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/topics/2020/02/2549.html>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 D Y ホールディングス グループ広報・IR 室 江渡 TEL：03-6441-9062